



KIN-XP2 SET
キンボール・コンペセット
¥127,600 (税抜価格 ¥116,000)
 キンボール1 (カバー1、
 インナーボール1)、ゼッケン1
 (12枚セット)、スコアボード1、
 キンボール専用電動ブロワ1、
 ルール、バッグ付
 梱包サイズ: 52×28×24cm
 重量: 約5kg



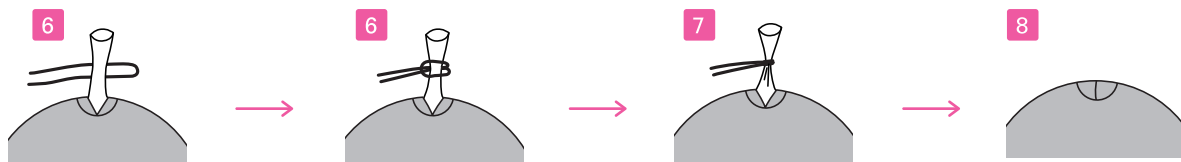
KIN-100P
キンボール
¥59,400 (税抜価格 ¥54,000)
 カバー1 (ナイロン)、
 インナーボール1 (ラテックス)
 直径122cm、重量約1kg
 ●公式大会公認球

※表示価格は2021年8月1日現在のメーカー希望小売価格です。価格及び仕様変更になる場合がありますので予めご了承下さい。

ボールの空気の入れ方

ボールに空気を入れるには、電動ブロワを用います。下記の手順に従って空気を入れてください。

- 1 インナーボールをナイロンカバーの中に入れます。但し、空気を入れる口の部分は15cmほど出しておきます。
- 2 空気入れの器具をインナーボールの口の中に入れてしっかり持ちます。
- 3 ボールに空気を入れる前に、ナイロンカバーの口が十分広がっていることを確認すること。
- 4 ナイロンカバーにしわがなくなるまでインナーボールに空気を入れます。
- 5 空気を入れたら、インナーボールの口を2~3回ひねってください。
- 6 ひもを二つに折り、小さなループにヒモの両端をいれてインナーボールの口にしっかりと巻つけます。
- 7 ヒモをしっかり引っ張り、余分な部分はインナーボールの口に巻つけます。この時ヒモをしっかり巻きつけないと空気もれすることがあります。
- 8 インナーボールの口とヒモをナイロンカバーのなかに入れて、フラップ(導入口)でふさぎます。



注意

- インナーボールの弾力性を保つために、ボールはカバーがしっかりと張るまで膨らませ、使用後は必ず空気を抜いてください。
- インナーボールを直射日光に当てると劣化が進みます。使用しない時は、空気を抜いてインナーボールをカバーの中に入れてそのまま直射日光の当たらない場所で保管してください。
- 使用の際は必ずインナーボールを点検してください。くっついている部分があれば予めそれをほぐしてから空気を入れてください。密着したまま空気を入れると破裂の原因になります。
- 予めインナーボールの内側と外側にベビーパウダーをつけておくと、くっつきにくくなります。

警告

- ボールは先の尖ったものや角にぶつけないこと。破損する危険性があります。
- -20度以下のときにボールに空気を入れしないでください。
- インナーボールだけでの使用を禁じます。必ずカバーに入れて使用すること。

ニュースポックス **Newsport**
 生涯・健康スポーツ用品
 ニュースポーツの専門店 ONLINE SHOP



ウェブサイトはこちら

★用品・用具のお買い求めは
 お近くのスポーツ店、もしくは
 左記フレンドリー情報センター
 のオンラインショップにてどうぞ。

SUNLUCKY NEWSPORT FOR EVERYONE

ニュースポーツメーカー 株式会社 サンラッキー

【お客様窓口】 ☎0120-81-4670 (平日9:30~17:00 / 土・日・祝日 休み)

http://www.sunlucky.jp

E-mail: info@sunlucky.jp FAX: 06-6981-6740



ウェブサイトはこちら



ウェブサイトはこちら



共に生きることを喜び、生きる力をつける
キンボールスポーツ

KIN-BALL sport

国際キンボールスポーツ連盟公認



競技を動画で
Check!

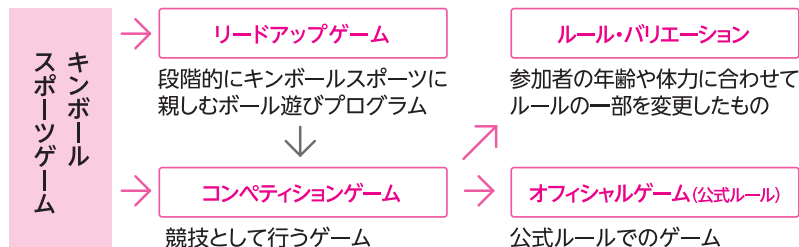


キンボールスポーツは、1986年にカナダのマリオ・ドゥマース氏によって考案されました。当初ケベック・キンボール連盟が中心となり普及に努め、キンボールスポーツの理念である協調性、スポーツマンシップの育成、運動能力に関係なく、誰でもゲームに参加できることが学校教育に取り入れられ、急速に普及しました。

現在では、カナダやアメリカの学校5,000校以上に、また、多数の成人教育コースに取り入れられ、愛好者数は世界で推定500万人に達しました。

日本では1997年10月に初めてNPO法人フレンドリー情報センター吉田正信代表理事が、大阪市内で紹介されました。

その後、日本キンボールスポーツ連盟が中心になり、2000年からは毎年ジャパンオープンを開催。また、全国各地での講習会を通じて普及を行っています。



キンボールスポーツ概要

用具

ボール 直径1.22m 重さ1kg
 空気入れ 電動が望ましい
 ゼッケン 各チームを示すピンク、ブラック、グレースコアボード ゼッケンと同色の表示

場所

体育館で、コートサイズは20m×20m。
 但し、参加者の身体条件や年齢等を考慮してコートサイズを決めてよい。
 また、必ずしも正方形である必要はない。

人数

1チーム4人の3チーム対抗。各チームの最大登録人数は12人。
 プレーヤーの交代は、ミスや反則があり、プレーが中断した時、何回でも行うことができる。

